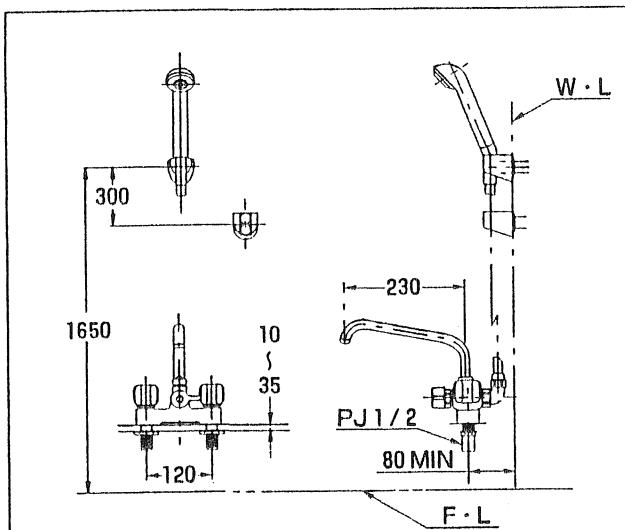


2バルブシャワー

製品の機能が十分発揮されるように、

完成図



※品番によっては、図と現品の形状が一部異なることがあります。

使用条件

1. 使用水圧

(1) 瞬間型給湯機と組合わせる場合

給水圧力 最低必要水圧…(下表参照)

器具入口部における最低必要水圧(MPa)

給湯機タイプと号数

最低必要水圧

| 能力手動切替タイプ | 12号 | A+0.13 |
|--|-----------|--------|
| TOTO カスタム 制御方式 | 10号 | 0.0 9 |
| | 16号 | |
| | 20号 | |
| TOTO カスタム 制御方式 (トリコン ・コンタクト ・アクティ) | 16号 | 0.0 8 |
| | 20号 | |
| | 24号 | |
| | アクティ | |
| | スーパー・アクティ | |
| | 32号 | |
| | 21号 | 0.0 7 |
| TOTO ハイトリコン 制御方式 | 24号 | |
| | 16号 | 0.0 7 |
| | 24号 | |
| | 21号 | 0.0 7 |
| TOTO コマンド | 24号 | 0.0 7 |
| | 21号 | |
| TOTO ハイコマンド | 24号 | |

注) 表記のAは給湯機の最低作動水圧を示します。

(比例制御タイプにはこの数値が含まれています。)

<設定条件>

- 湯側ハンドルは全開
- 能力手動切替タイプの出湯温度は最高温に設定。
- 比例制御タイプの出湯温度は60℃。
- シャワー吐水温度: 42℃
- 給湯配管長さ: 5m

a) 能力手動切替タイプの場合

- 給湯機が着火する下限の圧力とする。
- 水温の高い(25℃)夏期に着火させることを想定。
- 能力手動切替タイプで水温が高く着火しにくい場合は、能力を小さく切替えると着火しやすくなります。

b) 比例制御タイプの場合

- 水温の低い(5℃)冬期に8L/minの吐水量を確保するのに必要な圧力とする。

(2)貯湯式給湯機と組合わせる場合

給水・給湯圧力 最低必要圧力…0.05 MPa
最高圧力……0.75 MPa

2. 給湯に蒸気を使用しないでください。

3. 湯・水を逆配管しないでください。

なお、給湯機からの給湯管は抵抗を少さくするため最短距離で配管し、配管には必ず**保温材**を巻いてください。

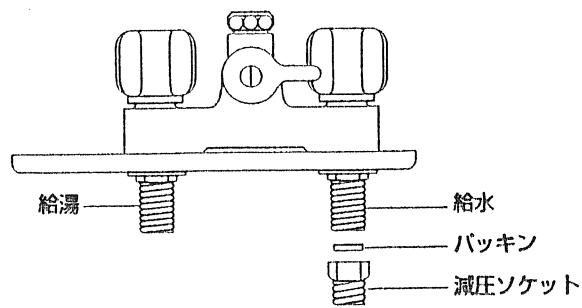
器具の取付け

1. 給水管内の清掃

器具を取り付ける前に必ず給水管内のごみ、砂などを完全に洗い流してください。

2. 減圧ソケットの取付け

給水圧力が0.2MPa以上の場合には本体の給水側に、付属の減圧ソケットをねじ込んでください。



※取付後の保守点検ができるように必ず“点検口”と止水栓を設けてください。

※減圧ソケットは同梱と同梱でない製品があります。

バス金具施工説明書

この施工説明書の内容にそって正しく取付けてください。

お手入れ

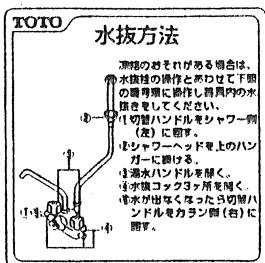
お客様にお手入れ方法をご指導ください。

- ふだんからこまめに柔らかな布でふく。
●ときどきミシン油やカーワックスなどをしみこませた布でふく。ただし、樹脂部に付着しないよう十分注意すること。
- クレンザーやみがき粉など粗い粒子を含んだ洗剤やナイロンたわしなどは使用しないこと。
- 酸性洗剤はめつきを侵すため使用しないこと。またタイルを酸性洗剤で洗った場合でもすぐにタイル及び器具を十分水洗いすること。

寒冷地の水抜方法

凍結のおそれのある場合は、器具・配管内の水抜きを行ってください。

- 水抜方法は同封の「水抜方法」ラベルを参照ください。
- また、お客様にもご指導ください。

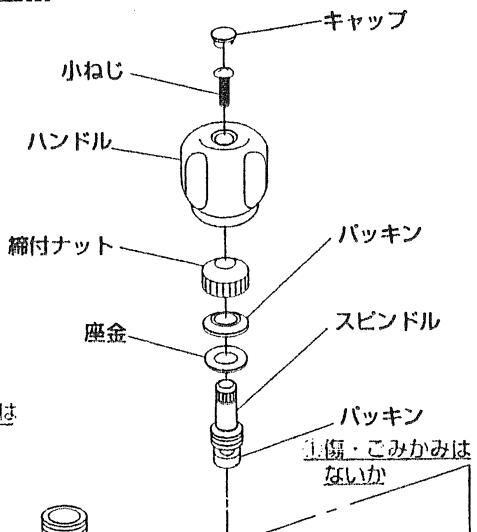


分解と点検

取付後、万一故障等で分解するときは、次の要領で行ってください。

| 故障とその点検 | |
|----------------|---------------------------|
| 現象 | 点検項目 |
| 水が止まらない | 湯水ハンドルを閉じても水が漏れる ① |
| | 切替ハンドルを“止”にしたとき水が漏れる ② |
| 切替ハンドル部から水が漏れる | ③ |

[] 内は寒冷地用の場合



※品番によっては、図と現品の形状が一部異なることがあります。

